

コラム 除雪機械技術講習会等への講師派遣について

「除雪機械技術講習会」は、除雪機械が正しく安全に使用されることを目的に、一般社団法人日本建設機械施工協会北海道支部が、昭和 57 年度から北海道内の各地域において開催している講習会で、平成 27 年度までに延べ 18,753 人が受講しています。受講者は主に、国や北海道、市町村の除雪工事請負会社のオペレータや助手、現場代理人などです。講習内容は、「除雪計画」、「除雪の施工方法」、「冬の交通安全」、「除雪の安全施工」、「除雪機械の取り扱い」で、北海道開発局や警察署、寒地機械技術チーム、除雪機械メーカーが講師を分担しています。

寒地機械技術チームは「除雪の安全施工」を平成 21 年度から担当し、平成 20 年度より行ってきた除雪機械の事故データの分析や関係者へのヒアリングなどで得た知見に基づいて、除雪作業時の注意事項や除雪機械の事故事例、事故防止対策などについて講義を行っており、受講者の安全施工や事故防止対策に対する意識向上を図ることで、除雪機械の事故減少に貢献しています。平成 27 年度は、札幌(2 回)、小樽、旭川(2 回)、帯広、網走の 5 市、7 会場で開催され、寒地技術推進室の各支所と分担して講義を行いました。

また、寒地技術推進室道東支所では、独自の取り組みとして、釧路市除雪連絡協議会や陸別町、芽室町が開催する、オペレータや現場代理人などを対象とした安全大会、除雪技術講習会等においても「除雪の安全施工」の講演を行い、各自治体における除雪機械の事故減少に寄与しています。



写真-1 除雪機械技術講習会(札幌会場)



写真-2 除雪機械技術講習会(旭川会場)



写真-3 芽室町除雪技術講習会



写真-4 釧路市除雪連絡協議会安全大会